

給気ユニット〔壁据付専用〕

メルコエアテクノロジー

形 名

室内給気部材

AT-75QNU



形名表示位置

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は24時間換気方式の排気による圧力差を利用する自然給気口として住宅住居室内の壁に据付けて使用するものです。それ以外の用途・場所には使用(据付け)しないでください。

- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。
- 据付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。



ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
 なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

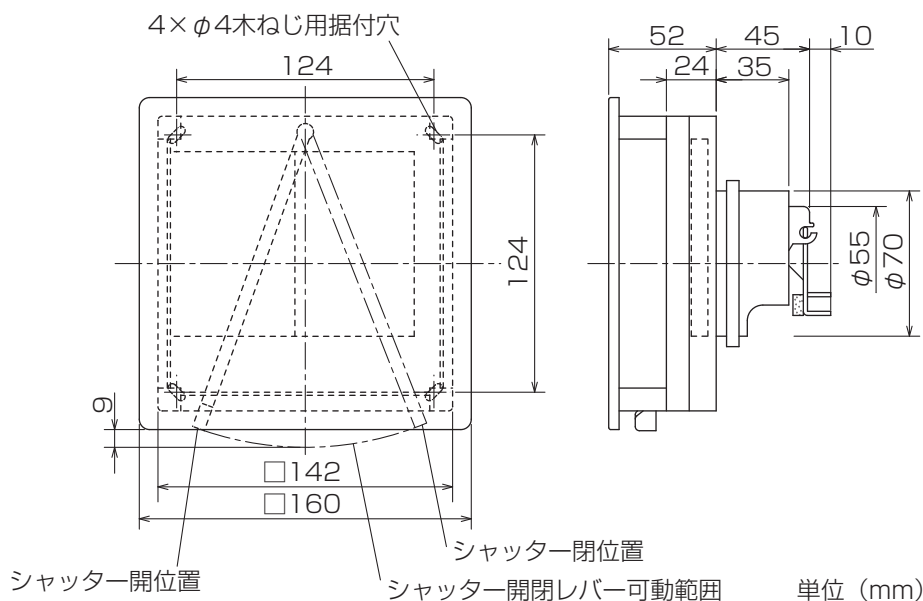
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

 <p>指示に従い 必ず行う</p>	 <p>注意</p>	<p>誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 据付けは、確実に行う（落下によりけがをする原因） ● 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因） 		

据付け前のお願い

- 屋外環境に適したフードを選定してください。
 雨水がかかる場合……深形フードをおすすめします
 風雨が強く下から吹き上げがある場合……角形耐外風フードをおすすめします
 外の騒音が大きい場合……防音形フードをおすすめします
- 屋外部材を組合わせる場合、壁厚が薄いと据付けられない場合があります。
- 直接炎・油煙があたりおそれがある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 屋外（外気）の環境によっては、壁（天井）を汚すことがあります。また、小さな虫は侵入する場合がありますので、屋外側においては外灯などから離れた場所を選んで据付けしてください。
- 外気（冷気）侵入や雨水浸入、虫侵入の影響のない場所を選んでください。
- 外気の取入れは燃焼ガスなどを吸込まない、積雪で埋もれたりしない場所を選んでください。
- 高温（40℃以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 下記環境下で使用しますとシャッターおよびパネル表面から結露水が滴下することがあります。
 （屋外温度が-5℃を下回りかつ室内温度20℃、室内湿度50%RH以上）
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに据付けてください。
- メンテナンスができる場所に据付けてください。
- 接続するパイプは雨水の浸入を防ぐために屋外側に1/30の下りこう配をつけてください。
- 設置したパイプに著しい変形（ツブレ等）がある場合は、製品を据付けしないでください。
- 石こうボードにねじ固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して据付けてください。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。
- 有機溶剤入のシーリング材などは、樹脂を溶かすので使用しないでください。

外形寸法図



■付属部品

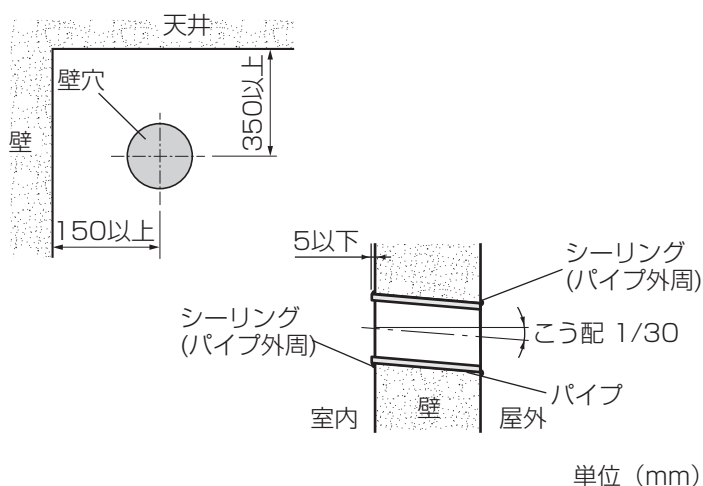
- パッキン(厚さ約3mm)… 1本
- 木ねじ……………4本

■適用パイプ

- 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)
- 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
- スパイラルダクト

据付方法

1. 据付前の準備



壁穴へのパイプの固定

1. 据付け場所を決めて穴をあける。
●壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。

2. 壁穴にパイプを確実に固定する。

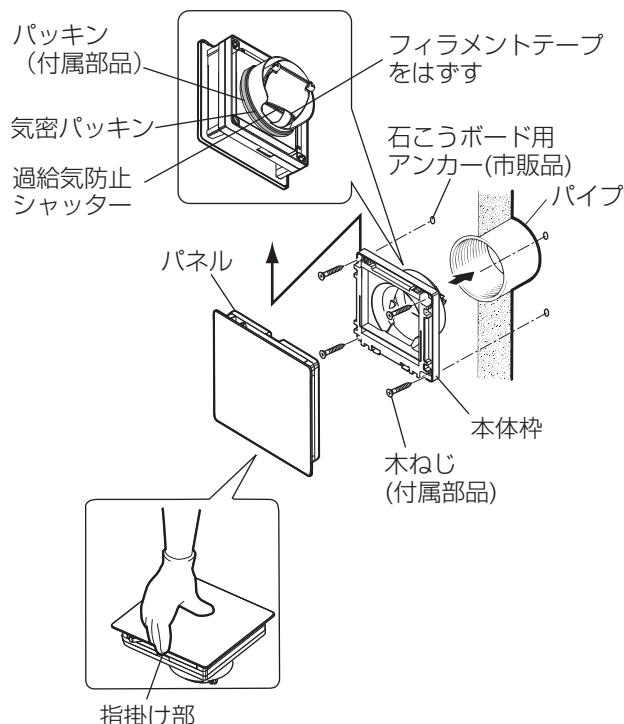
パイプと壁のすき間はシーリング処理を施します。

- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
- 壁内への雨水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込みます。

お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。
- 室内側のパイプ端面は、壁面より5mm以上出ないように設置してください。

2. 本体の据付け



1. 過給気防止シャッターを止めているフィラメントテープをはずす。
2. パネルの指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてパネルをはずす。

お願い

- パネルの取りはずしは指掛け部で行ってください。(パネルの一部がはずれて落下する場合があります)

3. 図のように付属の木ねじ(4本)で確実に固定する。

お願い

- 垂直な壁面に据付け、過給気防止シャッターが円滑に動く状態で据付けてください。
- 設置パイプがVU管の場合、付属のパッキン(3mm)を気密パッキンの上に巻き付けてください。
- 製品が水平ではない場合、据付ねじをゆるめて傾きを調整してください。
- 石こうボードにねじ固定する場合、石こうボード用アンカー(市販品)を使用して据付けてください。

4. パネルを本体枠に確実に取付ける。

お願い

- シャッター開閉レバーを上向きに据付けないでください。(パネルが落下します)

5. 屋外側にフードを据付ける。

お願い

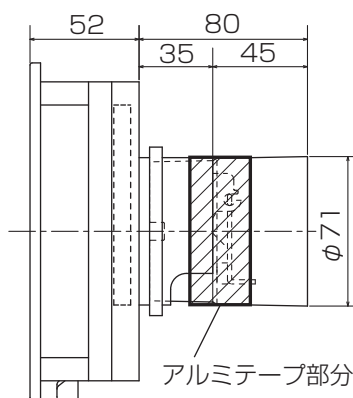
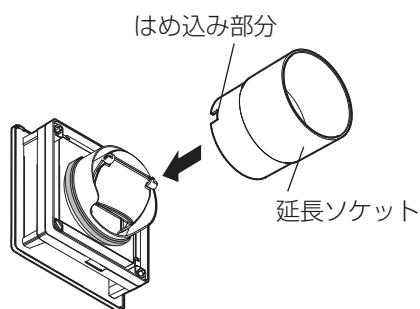
- 雨水浸入防止のため深形フードをご使用ください。
- 風雨が強く下から吹き上げがある場合は角形耐外風フードの選定をおすすめします。
- 外の騒音が大きい場所では防音形フードの選定をおすすめします。

別売の延長ソケット(AT-75QNU-S)を使用する場合

- 延長ソケットのはめ込み部分の位置を合わせ、本体枠に確実に差し込み、アルミテープで風漏れのないよう2回以上巻き付けてください。

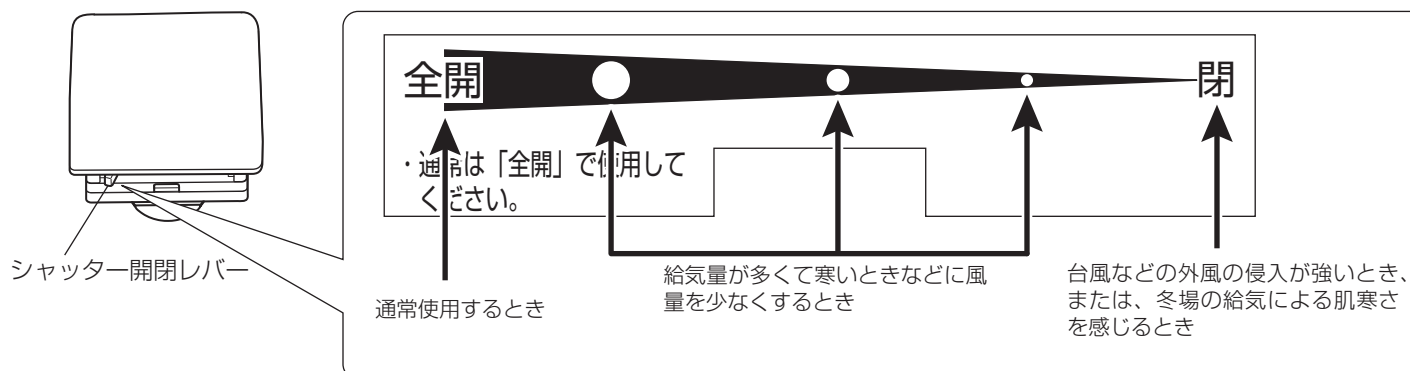
お願い

- アルミテープは50mm幅の市販品を使用してください。
- テーピングが不十分ですと風漏れなど製品機能が低下するおそれがあります。



単位 (mm)

使用方法



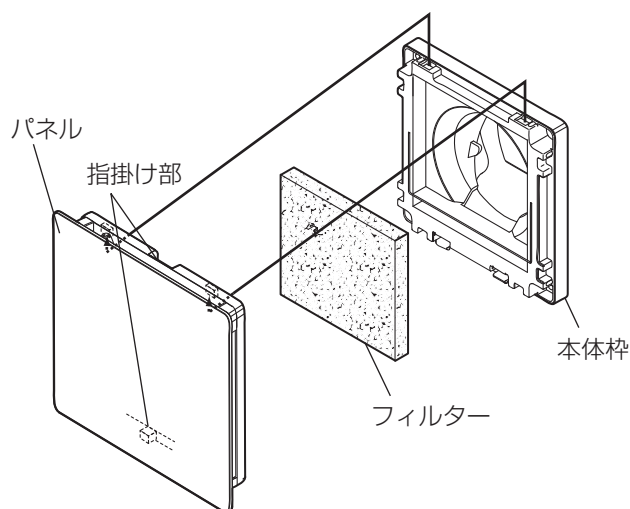
シャッターの開口寸法（面積）は、「全開・閉」以外に3段階の調節ができます。調節する際は、上記を参照してください。

お願い

- この給気ユニットは、通常「全開」状態で使用しますが、台風など外風の侵入がはげしいときはパネル下部のシャッター開閉レバーをスライドさせて「閉」にします。その後必ず「全開」状態にすることを忘れないでください。
- パネル表面は使用環境条件により結露が発生し、パネル表面に水滴が付いたり滴下する場合がありますので結露による水滴を拭き取ってください。

お手入れ

フィルターにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、1～2か月に1度を目安に清掃してください。



1. パネルをはずす。
 - パネルの指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてはずします。
2. 本体枠の内側からフィルターを取り出す。
3. フィルターの清掃（フィルターは再生タイプです）
 - 軽く手でたたかまたは、掃除機で吸い取ります。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に台所用中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かします。熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。フィルターは、水洗い5～6回を目安に別売の交換用フィルター（AT-75QNU-F）と交換してください。
4. パネルの汚れは、薄めた台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
5. フィルター・パネルを元通り取付ける。

お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のままで使用しないでください）
- 台所用中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないようふきとってください。
- フィルターをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。
- フィルターを入れ忘れると壁や天井が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないようにしてください。
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや破損・変形・変質・変色、割れが発生する原因になります。
（シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など）
- 交換用フィルターは、純正品をご使用ください。
純正品は、下記にてお買い求めいただけます。

交換用フィルターのご注文

■オンラインショップ

<https://www.melcoairtec.jp/>

右の二次元コードからもアクセスできます



※お問い合わせは、本紙末尾に記載されているフリーダイヤルよりご連絡ください。

メルコエアテクノロジー株式会社

駒場事業所

〒508-0011

岐阜県中津川市駒場526-2

フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893

FAX: 0120-66-9895

ホームページアドレス: <https://www.melat.co.jp/>